

# 国労東海

国鉄労働組合  
東海エリア本部

東京都港区新橋5・15・5  
交通ビル4階  
発行責任者 杉本洋一  
編集責任者 小山謙二

## 賃上げと「雇用・権利を守る」春闘へ

### 賃金討論集会 15春闘へ向けてスタート

国労東海本部は12月4日、新橋・交通ビルで「15春闘・賃金討論集会」を開催し、組合員約70人が参加しました。集会では、東海本部が2014年「会社諸計画」「労働協約改訂」闘争の総括と課題、15春闘勝利に向けた提起を行い討論しました。その後、桜美林大学の藤田実教授を講師に招き、「アベノミクスの危険性と労働者・国民生活の危機」のテーマで学習を深めました。

東海本部の15春闘の取り組みについて一柳賃金対策部長が行い、賃金や手当関係の要求とともに労働条件改善の要求作り、職場3大要求、地本等が中心となる「集中行動日の設定」等を提起しました。

続いて木村副委員長が2014年「会社諸計画」「労働協約



講演する桜美林大学の藤田教授

の前進、職場に強い不満が渦巻いている状況と「組織拡大」への決意が出されました。

#### ●国民生活の危機に立ち向かう

藤田講師はじめに、「アベノミクスで雇用は増えたか、賃

金は上がったのか」を問いかね、状況は「財政破たん、インフレ、不況の同時進行による国民経済破たんの危機が迫っている」のではないかと認識を示されました。そのことは、GDPの低迷に現われているように、労働者の実質賃金の停滞・正規労働市場の停滞とともに消費税・社会保障の負担増が追い打ちをかけ、企業収益向上が賃金上昇・下請け企業への発注増等に波及するという好循環が形成されていない事をグラフ等を示しながら説明しました。また、「解雇自由化」「残業代ゼロ法案」等労働法制の抜本改善をめざす財界新戦略の狙いとも関連付けながら、「企業収益を重視するアベノミクスからの転換」とリス

トラに対抗する労働者の生活を守る労働組合の重要性を強調しました。

## 組織拡大と「15調査活動」で意思統一 新幹線地本が分会長会議を開く



挨拶する新幹線地本の徳竹委員長

新幹線地方本部の「分会代表者会議」が12月18日、東京・南部労政会館で行われました。まず国労本部菊池書記長から、

「組織拡大の取り組みについて」のオルグがあり、「大変な苦勞をしながら組織拡大を取り組んでいる中、本日は率直に組織拡大の取り組みで創意工夫している点、ぶつかっている点、悩んでいる点等を出して交流をし

たい」と言う挨拶を受け、各分会から組織拡大の取り組み報告を受け、交流を図りました。

その後、東海本部木村副委員長が、14労働協約の報告と15調査活動について「今年から調査期間の延長とアンケートの一本化した。その中で組合員一人一要求を目指すことが国労の力になる。是非アンケートの協力をすすめるが、そのアンケートの中から「職場3大要求」に使えるもの、「地方交渉」に使えるもの、東海本部へ上げるものと地方本部で仕分けをして、より良い調査を行い強い要求をつくり職場・地方・本部三位一体で要求獲得に向け奮闘しましょう」と提起しました。

参加者からは、「専任社員の賃金・労働条件改善に力を入れて欲しい」と言う意見があり、東海本部として「今までも交渉を重ね専任社員制度に少しずつではあるが改善してきている。今後引き続き改善を目指していく」と答弁を受け、新幹線地本佐藤業務部長の「組織拡大」「15調査活動」に全力で取り組みようと言うまとめを受け、全体で行動の意思統一を確認しました。

## 入院、地震、火災、交通事故…一度も経験しない人はいない。

自分の身に起こってからでは遅いのが災害です。何事も備えあれば憂いなし。あなたや家族の幸せを自然災害や人災から守るために、しっかり組み合わせて幅広く保障します。



家族の幸せを災害から守る

火災共済/地震風水害共済/交通災害共済/生命共済/入院共済

国鉄労働組合東海本部



# 財産を守るため必要不可欠

## 東海本部 共済推進会議を開く



約70人が参加して開かれた「交運共済推進会議」

12月4日、国労東海本部主催の交運共済推進会議が開催されました。

当日は、地本、支部、分会等の担当者等約70人が参加。共済東海事業本部からは本部長をはじめとして3人の職員が参加し、火災共済や地震風水害の加入拡大の取り組み、「退職後のライフ

プラン」と題したライフプランセミナーが行われました。

火災共済、地震風水害共済の加入拡大の取り組みでは、東日本大震災や近頃の自然災害の多発などを例に挙げ、組合員の財産を守るための取り組みとして必要不可欠であることが述べられました。



熱心に質問・意見を出す参加者

## 春闘ポスターが決定

### 積極的に幅広く活用しよう

募集を行い「賃上げで笑顔あふれる明るい未来」「UP賃上げ！STOP悪政！」の二つを入れることが決定、標語

人気があり、接戦になりましたが最多の24票を集めたポスター案が採用されました。

15春闘ポスターは、すでに



「15春闘・賃金討論集会」で6案の中から参加者のシール投票で決定した「15春闘ポスター」

国労東海本部は、14春闘から春闘の啓蒙活動の一環としてポスターを作成してきました。

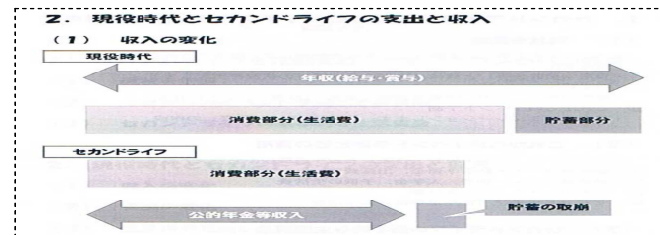
15春闘に向けては、標語の

に合わせたポスター6案が作成されました。

「15春闘・賃金討論集会」に参加した組合員によるシール投票が行われ、それぞれに

各地本に発送済みで、東海本部は掲示板への掲示やサイズを小さくしての配布など幅広く活用することを呼び掛けています。

また、初めての取り組みとして共済職員の多くが取得しているファイナンシャルプランナーが行う学習会を開催しました。「退職後のライフプラン」と題した学習会は、退職後の上手な共済のかけ方などを中心とするもので、参加者からは今後このようなものを行ってほしいと意見が出されました。その他にも参加者からは、事例に合わせて質問や意見が出されました。



現役時代とセカンドライフの支出と収入を比較しながら、「保障は生涯必要」だが、「必要な保障で支払い可能な金額にまとめる」ことが必要と学んだ

## 「がん」の保障 《新生きるためのがん保険Days》

保険期間：終身（抗がん剤治療特約は10年更新） 契約年齢：0歳～満85歳

Aプラン 入院給付金日額10,000円の場合

| 初めて診断確定されたとき                          | がんの場合                                      | 一時金として 100万円                               |
|---------------------------------------|--------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 診断給付金                                 | 上皮下新生物の場合                                  | 一時金として 10万円                                |
| 入院したとき                                | 入院給付金                                      | 1日につき 10,000円                              |
| 通院したとき                                | 通院給付金                                      | 1日につき 10,000円                              |
| 手術したとき                                | 手術治療給付金                                    | 1回につき 20万円                                 |
| 放射線治療を受けたとき                           | 放射線治療給付金                                   | 1回につき 20万円                                 |
| 抗がん剤治療を受けたとき                          | 治療を受けた月ごと乳がん・前立腺がんのホルモン療法の際に治療を受けた月ごと      | 10万円（給付倍率2倍）（更新後の保険期間を含め通算60回（給付倍率1倍）万円まで） |
| ※Aプランの場合、抗がん剤治療給付金はご希望により取り外すことができます。 |                                            |                                            |
| がん専門相談サービス プレミアサポート                   | 訪問面談サービスと専門医紹介（このサービスは、株式会社 法研が提供するサービスです） |                                            |

※詳しくは、「契約概要」をご覧ください。

## 「生きる」を創る。Aflac

◆月払保険料（集団取扱） (2014年10月10日現在)

新生きるためのがん保険Days Aプラン 入院給付金日額10,000円 定期タイプ 解約払戻金なしタイプ 保険料払込満期：終身（抗がん剤治療特約は10年更新）

<抗がん剤治療特約>の更新後の保険料は更新時の年齢・保険料率により決まります。

<募集代理店> アベニール株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F

TEL：03-3437-6810 FAX：03-3437-6822

<引受保険会社> アフラック 東京第二法人営業部

〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

当保険に関するお問い合わせ・各種お手続き コールセンター 0120-5555-95